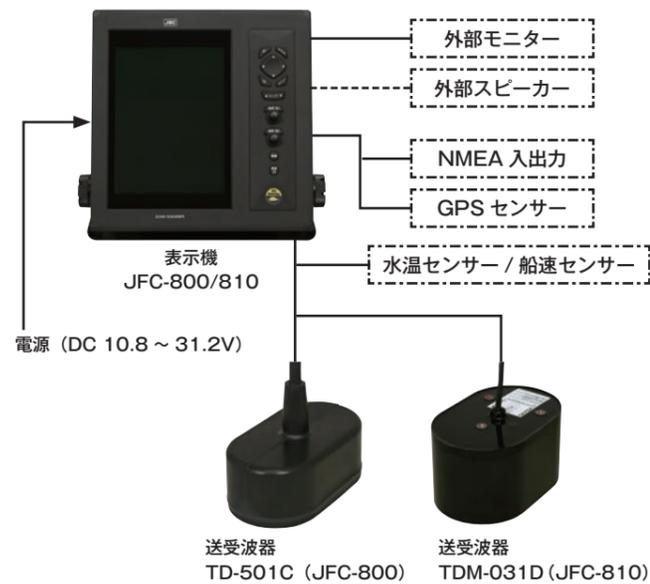


仕様

型名	JFC-800	JFC-810
送受波器	標準型	高感度型
送信出力	1kW	
送信周波数	50kHz/200kHz	
送信方式	単一または交互	
ディスプレイ/タイプ	10.4インチカラーTFT液晶	
画素数	640×480ピクセル、VGA	
レンジ	2.5~2000m、2.5~1100ヒコ (任意に8個設定可能)	
拡大レンジ	2.5~200m、2.5~150ヒコ	
測深単位	m、ヒコ、ft、fm	
シフト量	1m、10m、1/8、1/4	
表示モード	高周波、低周波、2周波、拡大映像(海底固定拡大、海底底質拡大、海底部分拡大、部分拡大、海底追従拡大)、Nav画面、潮汐グラフ Aスコープは上記全てのモードに追加可能	
色表示	64色、16色、8色、モノクロ	
背景色	青、紺、黒、白、夜間色、その他5色	
警報	海底/魚群、水温*1、船速*2、到着*3、コースずれ*3	
映像送り速度	9速+停止	
その他機能	干渉除去、色消し、VRM、雑音抑圧、ホワイトライン、吃水補正、水温補正、船速補正、画像記憶(10面)、ソナートーン、ホーミング機能、イベント記憶、簡易プロッター、パネル照明、送信出力低減、外部トリガー、魚体長表示、探知範囲表示	
入力データおよびセンテンス	NMEA0183 Ver.1.5/2.0/3.0 GGA、GLL、HDT、MTW、MWV、RMC、VHW、VTG、ZDA	
出力データおよびセンテンス	NMEA0183 Ver.2.0(DBTのみVer.1.5) DBT、DPT、GGA、GLL、HDT、MTW、MWV、RMC、TLL、VHW、VTG、ZDA	
NMEA入出力ポート数	1	
電圧範囲	DC 10.8~31.2V	
消費電力	30W以下(DC24V)	
環境条件	使用温度範囲:-15~+55℃ 防水性能:IPX5	

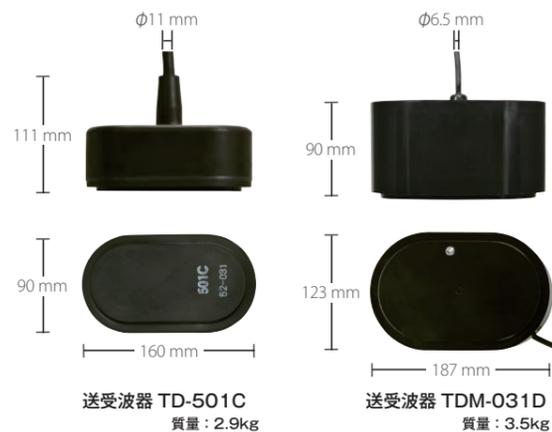
系統図



— 標準構成
- - - オプション
- · - · - お客様手配

- * 1: 水温センサーを接続するか、外部水温データを入力 (JFC-810 型は不要)。
- * 2: 速度センサーか GPS センサーを接続。
- * 3: GPS センサーを接続。

外形寸法図



※外観・仕様などは、予告なく変更することがあります。

注意 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

JRC 日本無線株式会社

JRCウェブサイト <http://www.jrc.co.jp/>
 本社事務所 〒164-8570 東京都中野区中野4-10-1 中野セントラルパークイースト
 海上機器営業部 ☎(03) 6832-1807(ダイヤルイン)

北海道支社 〒060-0003 札幌市中央区北3条西7-1 北海道水産ビル ☎(011) 261-8339(直通)
 東北支社 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-4-1 アゼリアヒルズ ☎(022) 781-6173(直通)
 関東支社 〒164-8570 東京都中野区中野4-10-1 中野セントラルパークイースト ☎(03) 6832-1751(代表)
 中部支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-21-25 清風ビル ☎(052) 959-5901(代表)
 関西支社 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田3-4-5 毎日インテシオ ☎(06) 6344-1633(直通)
 九州支社 〒812-0025 福岡市博多区店屋町1-31 博多アーバンスクエア ☎(092) 262-2141(直通)
 稚内 釧路 函館 青森 八戸 秋田 盛岡 福島 新潟 長野 さいたま 横浜
 静岡 焼津 金沢 福井 岐阜 神戸 松江 広島 堺港 山口 高松 高知
 徳島 松山 長崎 佐賀 大分 熊本 宮崎 鹿児島 那覇 シアトル ニューヨーク
 アムステルダム アテネ マニラ 台北 ハノイ ジャカルタ 上海 リオデジャネイロ

47JM ISO9001, ISO14001 認証取得
 2016年12月作成 © 2016.6 CAT.No.G169 (No.469-2-2) D

10.4インチカラー液晶魚群探知機 JFC-800/810

JRC



使える機能だけを搭載した、簡単操作の2周波対応カラー液晶デジタル魚群探知機

- 5種類の拡大表示モードと通常画面の同時表示機能
- 太陽光下でも見やすい10.4インチディスプレイでさまざまな有益な情報を提供
- 画像のコピーや魚場の位置情報が記録可能。記録ポイントへの操船ガイド機能付き*
- 潮汐データの表示など漁獲アップに繋がる便利な機能を装備
- 画面表示に集中できる、オートレンジ、オートシフト、TVGの自動最適化設定を搭載
- 標準タイプ(JFC-800)、高感度タイプ(JFC-810)の2種類から選択可能

*本機能は、別途外部接続装置が必要です。

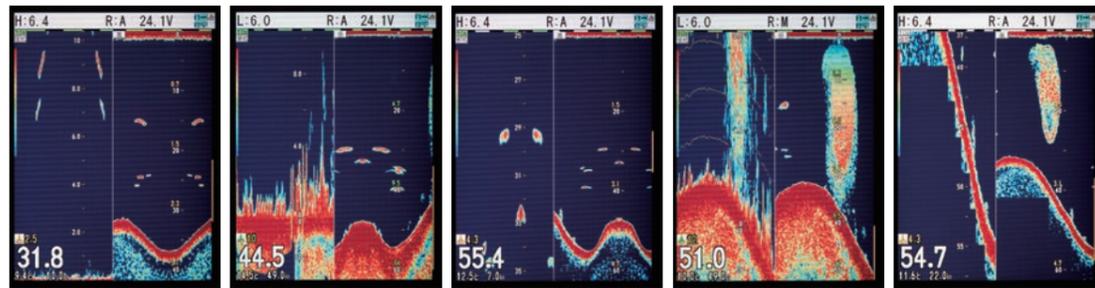
JRC 日本無線

JFC-800/810

特長

様々な画像表示

10.4インチディスプレイは、太陽光下でも画像を鮮明に映し出すだけでなく、5種類の拡大表示モードや拡大画面と通常画面の左右同時表示機能を搭載し、漁労をサポートします。

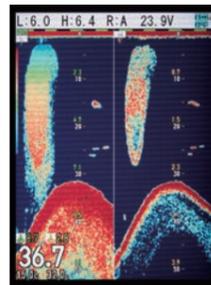


海底固定拡大 海底底質拡大 部分拡大 海底部分拡大 海底追尾拡大

魚種に合わせた探知機能

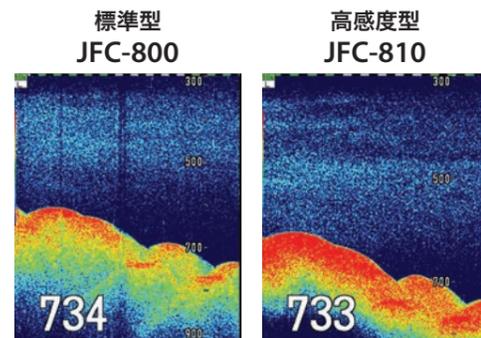
50kHzと200kHzの2つの周波数で、狙った魚種を逃がさない選択魚探が可能になります。

デジタル信号処理により、浅場での高分解能と深場での低ノイズを両立いたしました。これらの機能により底付、瀬付魚群の判別に威力を発揮します。



用途に応じた2つのモデル

ターゲットとする魚、漁法、漁労範囲に合わせて、コストパフォーマンスに優れた標準型とプロフェッショナルユースにも対応できる高感度型を用意いたしました。



送受波器	標準型 TD-501C	高感度型 TDM-031D
送信周波数	50/200kHz	
出力	1KW	
素材	ゴム	ウレタン
ケーブル長	10m	15m

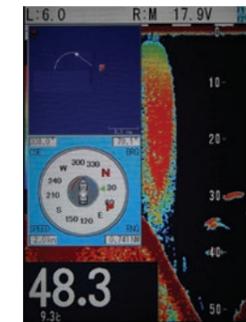
JFC-800/810

操作

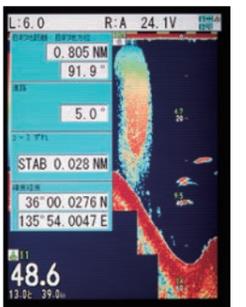
簡単操作(オート機能)

常に海面から海底までの範囲を表示したいときに便利なオートレンジ機能、海底が常に表示されるように画像をシフトさせるオートシフト機能、最適な受信感度を提供するTVGの最適化設定等の便利な機能が面倒な調整作業から解放します。このことにより画面を追いながら、漁に集中できます。

画像・位置情報



探知した魚群や瀬の画像をワンタッチで最大10画面記録ができます。GPS装置を接続することにより、画像データに位置情報を付加することができます。このことにより、記録した画像の任意のポイントへの操船ガイドも可能です。*



潮汐データ

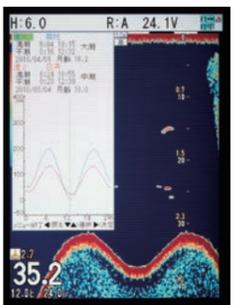
漁をサポートする全国690か所以上の港の潮汐データを搭載しました。

潮汐グラフだけでなく満潮、干潮の時刻が表示できます。

潮汐データは、現在位置から自動的に表示される近い港のデータから選択可能です。*

また、日付、港名からデータを読み出すことも可能です。

2か所の潮汐データを同時表示することにより、最適な漁場の確認が可能になります。



多彩な便利機能

ディスプレイと操作部一体型のコンパクト設計なので、設置場所を選びません。移動マーカー (VRM)、魚体情報表示、ホワイトライン等の基本的な機能だけでなく簡易プロッター、コンパス、船速メーターなど漁労を支援する便利な機能を搭載いたしました。*

NMEA、外部画像出力ポートをサポートしているので、機能拡張が可能です。



*本機能は、別途外部接続装置が必要です。